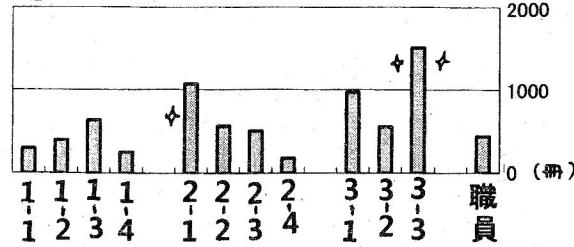


今年度のあなたの読書生活はどんなだったかな？

今年度加世田高校図書館で人気だった本は住野よるさんの小説『君の隣を食いたい』・『また、同じ夢を見ていた』です。同著者の新刊『よるのぼけもの』もぜひどうぞ。裏面で紹介しています。宮下奈都さんの本屋大賞受賞作『羊と鋼の森』やタイトルが強烈な小林泰三さんの『アリス殺し』もよく読まれました。シリーズ続編『クララ殺し』もありますよ。下欄で紹介しているマンガ『テラフォーマーズ』（橋賢一・貴家 悠著）やライトノベル『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。』（渡航著）・『僕は友だちが少ない』（平坂 誠著）もシリーズファンが多いようです☺

クラス別貸出冊数



1人当たり平均貸出冊数 18.7冊

最多読者は 508冊

100冊以上の人が13人います！

入学してから一冊も借りていない人の割合

1年生… 34% 2・3年生… 1%

部活別貸出統計

野球 9.0冊	サッカー 7.0冊	バドミントン 9.3冊	男子バスケ 21.0冊	女子バスケ 4.6冊	女子バレー 6.0冊
男子テニス 4.7冊	女子テニス 7.0冊	卓球 13.1冊	弓道 28.0冊	剣道 7.0冊	柔道 49.8冊
陸上 19.3冊	水泳 28.8冊	放送 22.3冊	科学 87.5冊	書道 23.4冊	茶道 28.0冊
吹奏楽 12.1冊	合唱 15.2冊	美術 21.1冊	文芸 42.1冊	無所属 31.1冊	所属人数で割った 平均冊数です☆

図書委員がそれぞれ好きな本を紹介するコーナー 今年度最後に紹介するのは2年生男子3人セレクトの3作品

怪盗探偵 山猫



神永 学

大金を盗み、ついでに闇に潜む悪を暴くという不思議な話です。

推理をしたりすることが好きな人におすすめ！

ダレン・シャン



Darren Shan

ある日のいつも通りの日常に、突如現れた奇妙なサーカス団。そのサーカス団を見に行くことになった二人の学生は、この世のものとは思えない者と出会い、人生の歯車が大きくきしみ始めた。

ゆくゆく
はらはら
どきどき

私はこの本以上に驚いたものを

今だに見つけられない

テラフォーマーズ



橋賢一・貴家 悠

人口爆発に食糧危機、戦争などが起こる地球で提案されたのは、火星に移住する計画。極寒の火星を暖めるため送られたのは黒い物「ゴキブリ」だった。しかし、火星に降りた人間が見たのは、小さいゴキブリではなく…。

「全く見た事のないものに出会う時、

人間は人間ではいられない



- Q. 『ギネス世界記録 2017』より出題。NBA の選手は平均で1試合あたり何ドル稼いでいる？ ①4万9,756ドル ②5万9,756ドル ③6万9,756ドル
- Q. 柳田理科雄さん著『空想科学読本3』より出題。TVでおなじみ“アルプスの少女ハイジ”が番組オープニングで漕いでいるブランコの長さは？ ①2m ②14m ③137m
- Q. 西尾維新さんの小説『化物語』より出題。主人公のクラスの委員長の名前は？ ①羽川 ②椛上 ③忍野



がん消滅の罫 完全寛解 (かんかい) の謎 岩木一麻

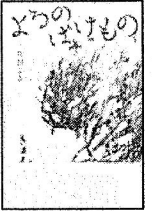
余命半年の宣告を受けたがん患者が生命保険の生前給付金を受け取るとその後病巣がきれいに消え去ってしまう。連続して起こるがん消失事件は、奇跡か陰謀か… 医師・夏目とがん研究者・羽鳥が謎に挑む！



よるのばけもの 住野よる

夜になると、僕は化け物になる。ある日、化け物になった僕は忘れ物とりに夜の学校へ忍びこんだ。誰もいない、と思っていた夜の教室には、なぜかクラスメイトの矢野さつきがいて…。

📖 2016年本屋大賞2位『君の臓腑をたべたい』作者の最新作



📖 医療ミステリー／2017年第15回『このミステリーがすごい！』大賞受賞作

最後の医者は桜を見上げて君を想う 二宮敦人

武蔵野七十七病院副院長・福原は患者の命を救うことに信念があり、時に奇跡を信じ「生」を諦めない。対極の考えを持つ医師・桐子は、あだ名が「死神」。患者は選ぶ権利があり、「死」を受け入れ残りの日々を大切に生きる道もあると説く。患者たちの選択、そして…。

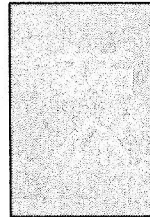
📖 医療ドラマ



祐介 尾崎世界観

スーパーでアルバイトをしながら、スポットライトを夢見る売れないバンドマン。現状はライブをしても客は数名。メンバーの結束もバラバラ。そのうえ恋した相手は…。

📖 読書芸人大賞受賞作



📖 青山学院大学法学部の人気教授が教える法的思考 (リーガルマインド)

熟考する力 流されない自分をつくる本物の思考術 木山泰嗣

アメリカ大統領選, EU 離脱のイギリス国民投票は終了直後から正しかったのか議論される時代。今後日本でも憲法改正の国民投票が行われる可能性があります。さまざまな意見を客観的に冷静にとらえ、自分の結論を導く技術を学んでみませんか。

NEW

BOOKS

📖 岩波新書

読んじゃいなよ！—明治学院大学国際学部高橋源一郎ゼミで岩波新書をよむ 高橋源一郎

本をよく読むという自分のゼミの学生に“しんしょ”って何ですかときかれてピンチだ！と思った高橋先生ですが、ちょっといじめてやろうと思って、ドストエフスキーの『白鯨』(上下巻・1000ページ超)を一週間で読んでいらっしやいと学生に課しました。次の週の授業に誰も出てこないだろうと思っていたら(10人のうち2人は出てきませんでした)あとは出てきて、『ヤバイ』『熱い』『チョーいいよ』『キャラが立ってる』と感動しており…。そんな大学の先生とゼミ生とで作った本です。ちなみに加世田高校生のみなさんは“しんしょ”って何か知っていますよね！